

豊橋市 市民意識調査 (平成25年度調査)

1. 調査の目的

この調査は、市民と行政が一体となったまちづくりを推進するにあたり、市民の皆様の貴重なご意見やご要望をお聞きし、明日の豊橋市のまちづくりに反映させることを目的として実施しております。

2. 調査の設計

- (1) 調査地域：豊橋市全域
- (2) 調査対象：市内在住の満20歳以上の男女
- (3) 標本数：5,000人
- (4) 抽出方法：住民基本台帳から等間隔無作為抽出
- (5) 調査方法：設問紙にもとづく郵送法
- (6) 調査期間：平成25年6月5日(水)～6月21日(金)

3. 調査項目

- (1) 豊橋市に対する愛着度と自慢度について
- (2) 路上喫煙について
- (3) レジ袋の利用について
- (4) 中心市街地について
- (5) 広報とよはしについて
- (6) パブリックコメントについて
- (7) ユニバーサルデザインについて

- (8) 多文化共生について
- (9) 救急医療について
- (10) 各家庭の大地震への備えについて
- (11) お住まいの地震対策について
- (12) 地域の生活環境について
- (13) あなたご自身について

4. 調査機関

公益社団法人 東三河地域研究センター

5. 回収結果

- (1) 回収数：2,554人
- (2) 有効標本回収数：2,549人(全問無回答及び属性のみ回答の標本は無効とする)
- (3) 有効標本回収率：51.0%

豊橋市 市民意識調査 (平成25年度調査)

I. 豊橋市に対する愛着度と自慢度について

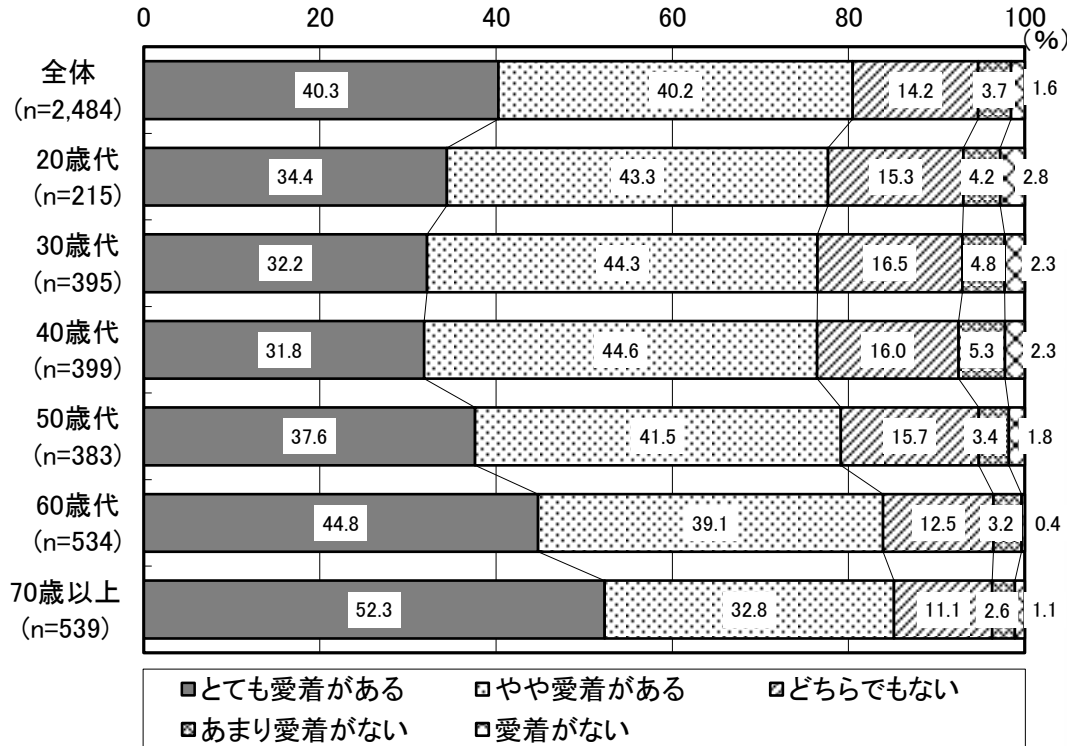
【問1】あなたは豊橋市に対して愛着がありますか。(n=2,484)

(1) 全体的傾向

「豊橋市への愛着」について、「とても愛着がある」と「やや愛着がある」を合わせた、「愛着がある」と感じる人の割合が約81%となっている。

(2) 年代別にみた特性

70歳以上では、「とても愛着がある」と「やや愛着がある」を合わせた、「愛着がある」と感じる人の割合が約85%となっており、年代の高い方が愛着があると感じる人の割合が高い傾向がある。



出典：豊橋市役所企画部広報広聴課発行
市民意識調査報告書

市民意識調査報告書

(第44回・平成25年度)

市民意識調査

～あすのまちづくりにあなたの声を～

日曜から休みよりまもづくりにご協力いただきまして、深く感謝いたします。

この市民意識調査は、市民と行政が一体となったまちづくりを推進するに当たり、市民の意見の蓄積など意見やご要望を無記名でお聞きし、明日の豊橋市のまちづくりに反映させることを目的に、昭和45年から毎年実施させていただいております。

この調査の実施に当たり、市内在住で30歳以上の市民の中から無作為に5,000人の方を選定させていただきました。お忙しいところ誠にお手数ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご回答くださいますようお願いいたします。

平成25年6月

豊橋市長 佐原 光一

豊橋市

回答についてのお問い合わせ

- 個人の意見は公表しませんので、あなたのご意見をありのままお書きください。
- ご本人による記入が難しい場合は、ご家族の方が記入されてもかまいません。
- 回答は特に指定のない限り、該当する番号を○印で圈んでください。
- このアンケートは、毎月21日(金)までにご記入のうえ封筒の返信用封筒までご返送ください。

お問い合わせ先：豊橋市役所 広報広聴課 (0531-2166)

